

(様式1)

30雲教総第233号

平成30年9月10日

文部科学大臣 殿

雲仙市長 金澤 秀三郎

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

雲仙市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度（1年間）

（担当）

雲仙市教育委員会総務課

住所:長崎県雲仙市千々石町戊582番地

電話:0957-37-3113

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年8月20日 教育委員会事務局内で事後評価を実施し、評価結果を決定

(2) 評価の方法

教育委員会事務局内で事後評価を実施し、評価結果については雲仙市ホームページ等にて公表する。

4. 総合的な所見

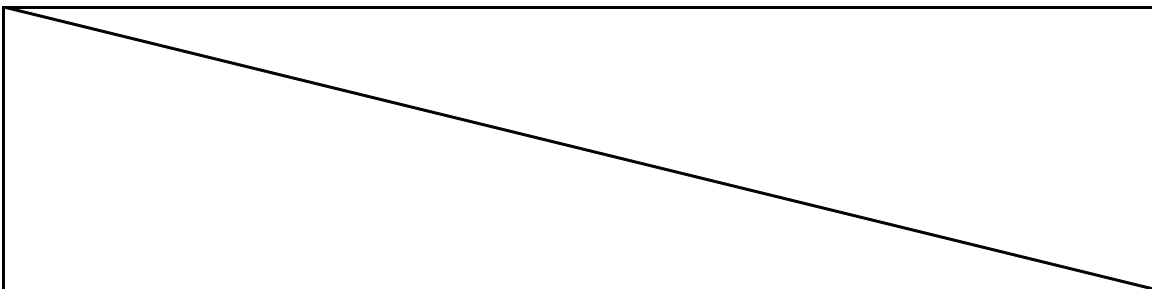
施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。次年度以降についても防災機能強化事業を中心に事業を実施することとし、経年劣化の状況を鑑み、優先順位をつけて事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施につとめていくこととする。
また、防災機能強化事業以外の事業についても事業の優先度・緊急度を比較検討し、実施していくこととする。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本市においては、平成23年度までの施設整備計画に基づき、全小中学校における構造部材の耐震化を平成24年度までに完了している。

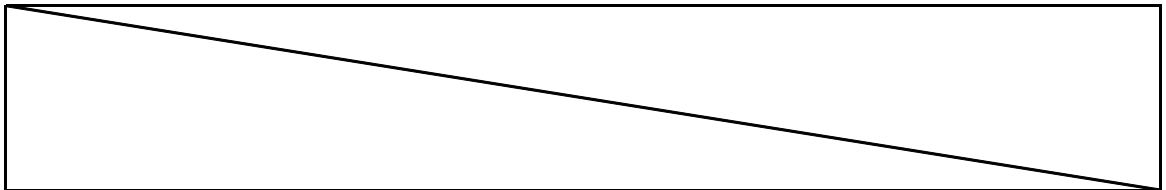
平成28年度一般会計第2次補正予算では、防災機能強化事業による施設整備を計画し、多比良小学校、千々石中学校の校舎等の防災機能強化事業について計画通り実施できた。

今後も非構造部材の耐震化を図る必要があるため、経年劣化の状況を鑑みて優先順位をつけ、年次的に防災機能強化事業を実施していきたい。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

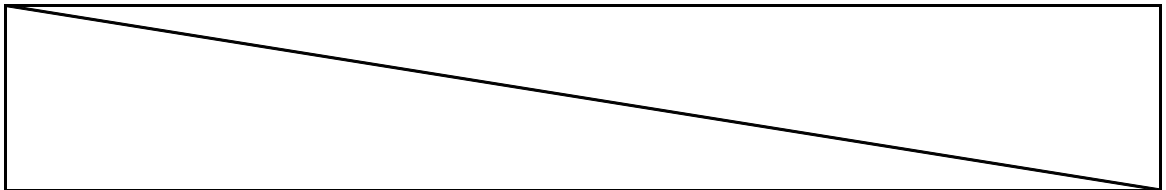
愛野中学校の屋外教育環境事業(グラウンド)について計画どおり実施できた。

今後も市内には、水はけが悪い・でこぼこしている等、グラウンド環境が悪い学校があるため、優先度としては防災機能強化事業が優先されるが、グラウンド整備についても優先順位をつけ、年次的に屋外教育環境事業を実施していきたい。

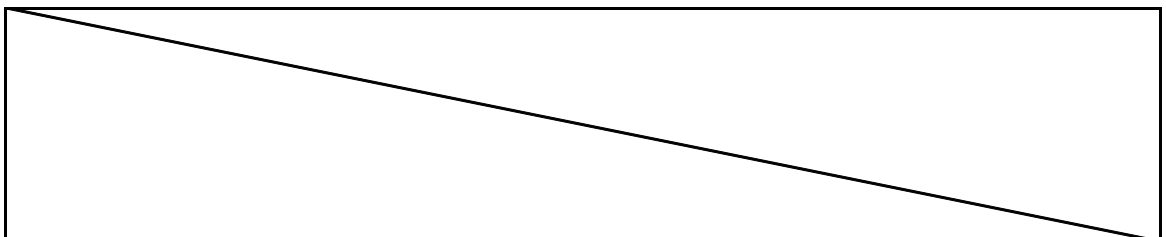
(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
多比良小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H27.7～H29.9	H29.9.6		平成28年度一般会計第2次補正予算
千々石中学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H27.7～H29.9	H29.9.6		平成28年度一般会計第2次補正予算
愛野中学校	(4)	09	屋外教育環境	-	-	H27.11～H29.9	H29.9.19		平成28年度一般会計第2次補正予算 工期延長あり